|  |
| --- |
| **○申請要件の確認について【６ページ以内】**ⅰ）～ⅶ）の個別の指標（申請要件）について対応状況を記入してください（申請学部等のみの状況ではなく、全学の状況を記載すること）。また、ⅰ）～ⅴ）の【実施状況】では文書のみならず数値を用いて説明してください。 |
| ⅰ）　学位授与方針等の状況全学的に定められた入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）が各学部（短大、高専にあっては学科）で定める各方針に反映されていること。また、その内容がホームページ等で公表されているとともに、各学部（学科）のカリキュラム編成等に反映されていること。※ディプロマポリシーに関する部分のみ高専を除く【指標への対応状況】（対応済又は未対応に○。未対応の場合は対応時期を記載）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 対応済 |  | 未対応 | （全学での対応完了時期）　　　　　 |

【実施状況】

|  |  |
| --- | --- |
| 令和元年度まで | 令和２年度以降 |
| ディプロマポリシーについては未設定。カリキュラムポリシー、アドミッションポリシーは●●学部、○○学部で個別に定めているものの全学的な設定はない。【指標】・ディプロマポリシー策定状況０学部/５学部・　・・・・・・ | 　令和２年度中に本学の建学の理念である「・・・・」を体現するため、また・・のため、・・・・を踏まえた全学共通の３ポリシーを設定。これを基に各学部のポリシーを再構築する。【指標】・ディプロマポリシー策定状況　‘19 ５/５学部 ‘21 ５/５学部・　・・・・・・・ |

全学共通並びに各学部において、３つのポリシーが設定されている（する）かを、明確な表現を用い記載すること。ⅱ）　授業計画（シラバス）の策定　　全授業科目において授業計画（シラバス）が作成され、かつその内容として科目の到達目標、授業形態、事前・事後学修の内容、成績評価の方法・基準が示されていること。【指標への対応状況】（対応済又は未対応に○。未対応の場合は対応時期を記載）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 対応済 |  | 未対応 | （全学での対応完了時期）　 |

【実施状況】

|  |  |
| --- | --- |
| 令和元年度まで | 令和２年度以降 |
|  |  |

科目の到達目標や授業形態などの各々の内容について、漏れなく明確な表現を用い記載すること。ⅲ）　単位の過剰登録の防止キャップ制の採用など、全学生を対象として単位の過剰登録を防ぐための取組が行われていること（キャップ制を採用している場合は、その上限が適切に設定されていること）。※短大、高専を除く※キャップ制を導入している場合は、１年間あるいは１学期間の履修科目登録の上限数を記入してください。【指標への対応状況】（対応済又は未対応に○。未対応の場合は対応時期を記載）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 対応済 |  | 未対応 | （全学での対応完了時期）　 |

【実施状況】

|  |  |
| --- | --- |
| 令和元年度まで | 令和２年度以降 |
|  |  |

ⅳ）　FDの実施　　　　学部で教育を行う全専任教員を対象として、教育技術向上や認識共有のためのFDが実施されていること（各年度中に全専任教員の4分の3以上が参加していること）。【指標への対応状況】（対応済又は未対応に○。未対応の場合は対応時期を記載）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 対応済 |  | 未対応 | （全学での対応完了時期）　 |

【実施状況】

|  |  |
| --- | --- |
| 令和元年度まで | 令和２年度以降 |
|  |  |

具体的なエビデンス（数値）を用い、記載すること。（例：参加教員の実数／全専任教員数）ⅴ）　客観的な成績評価基準の運用GPA制度などの客観的な評価基準を導入し個別の学修指導に活用していること。※基準の概要・運用方法も記載すること。※短大、高専を除く【指標への対応状況】（対応済又は未対応に○。未対応の場合は対応時期を記載）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 対応済 |  | 未対応 | （全学での対応完了時期）　 |

【実施状況】

|  |  |
| --- | --- |
| 令和元年度まで | 令和２年度以降 |
|  |  |

ⅵ）　「大学入学者選抜実施要項」への対応状況文部科学省が通知する「大学入学者選抜実施要項」に規定する試験期日等や募集人員の適切な設定（推薦入試の募集人員の割合、２以上の入試方法により入学者選抜を実施する場合における入試方法の区分ごとの募集人員等の明記　等）を遵守していること。※高専を除く【指標への対応状況】（対応済又は未対応に○。未対応の場合は対応時期を記載）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 対応済 |  | 未対応 | （全学での対応完了時期）　 |

【実施状況】

|  |  |
| --- | --- |
| 令和元年度まで | 令和２年度以降 |
|  |  |

ⅶ）　設置計画履行状況等調査への対応状況設置計画履行状況等調査の対象となっている大学において、「是正意見」（2017年度まで）または「指摘事項（是正）」（令和元年度から）が付されている場合は、当該意見が付されていない状況となっていること。【指標への対応状況】（対応済又は未対応に○。未対応の場合は対応時期を記載。「是正意見」等が付されていない場合は、対応済欄に「－」を記入。）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 対応済 |  | 未対応 | （全学での対応完了時期）　 |

【実施状況】

|  |  |
| --- | --- |
| 令和元年度まで | 令和２年度以降 |
|  |  |

是正意見等が付されている場合は、その内容を記載し、その解消策についても記載すること。 |